

タイトル	データ社会を生き抜くための武器と教養（統計学が最強の学問である）				
著者名	西内啓	出版者	ダイヤモンド社	発行年	2013
請求記号	データ	S01 05	資料ID	-033070	

✿先生からの推薦資料紹介✿

2000年以来、統計学が重要性が増しています。
本書でも語られていますが、コンピュータの発展と関連しています。
2010年以降は機械学習の台頭がすさまじいですが、そういった中でも
根幹の統計学の重要性は変わりません。なぜ統計学が最強なのか。
本書を読むとその一端が明らかになります。

本書の目次の中から刺激的なものをピックアップしてみましょう。

- ・ 統計リテラシーのない者がカモられる時代がやってきた
- ・ 統計学は最善最速の正解を出す
- ・ サンプルングが情報コストを激減させる
- ・ 「60億円儲かる裏ワザ」のレポート
- ・ 「ランダム化」という最強の武器

どうですか。どんな話か気になりませんか。この本を読んだとしても
すぐに実践できるようになれるわけではありませんが、

統計学で何ができるのかを知ることはできます。

「知っている」が教養のスタートラインです。

